



2022年6月10日

各 位

会社名 石光商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 石脇 智広
(コード番号: 2750 東証スタンダード)
問合せ先 管理部門長 奥野 裕二
(電話番号 078-861-7791)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループはこの度、2023年3月期を初年度とする3ヶ年の中期経営計画を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

詳細につきましては、添付資料をご参照ください

記

1. 計画名称

「SHINE 2024」

2. 基本方針

当社グループは、ミッション「世界の食の幸せに貢献する」を掲げ、長く続く会社=200年企業を目指しております。新たにスタートする中期経営計画では「少しでも多くの少しでも大きな食の幸せを創る」を目標にGHG（温室効果ガス）を削減しながらの企業成長や、社会的課題解決のビジネス化に取り組んでまいります。コロナ禍を経て大きく変化していく世の中の動きを機会ととらえて、迅速かつ的確に対応するとともに投資の効率性を追求しながら、事業の持続的成長を目指してまいります。

3. 最終年度数値目標

単位：百万円

業績指標	2025年3月期
売上高	55,303
売上総利益	7,884
営業利益	1,250
経常利益	1,243
親会社株主に帰属する当期純利益	767

以上

SINCE



1906

石光商事株式会社 中期経営計画 SHINE 2024



石光商事株式会社
S.ISHIMITSU & CO.,LTD.

中期経営計画 SHINE 2024

中期経営計画『SHINE 2024』(FY2022~FY2024)

S

Sustainable

(持続可能な)

H

Happiness

(世界の食の幸せに貢献します)

I

INnovative

(革新的な)

N

Engagement

(エンゲージメントの向上を)

E

石光商事の社名より「光」

今後のコーヒー、食品業界で光り輝く存在になる

社員1人ひとりが輝いて仕事を行う

2030年のありたい姿に向けて

ミッション：世界の食の幸せに貢献します

ありたい姿に向けて

- 強固な収益基盤の構築
- 環境・社会の課題解決に貢献する事業の育成、収益の柱の一つにする
- 上記実現のため高次のコーポレートガバナンス
- 従業員エンゲージメントの向上への取り組み

2030

2022

SHINE2024

FY2022~2024

SHINE2027

FY2025~2027

SHINE2030

FY2028~2030

中期経営計画 SHINE 2024

Governance ガバナンス

ガバナンスの土台

- プライム市場上場会社に匹敵するレベル
- グループ会社の適切な統制と一体的発展

エンゲージメント向上の土台

- 社員の自発的意欲尊重
- 新たな働き方、リカレントへの積極的支援

Social 社会

ビジネスの土台

- 顧客基盤 ~ 商品の開発・提供 ~ 収益力向上
- 2030年に向け一層のSDGsとCSVへの取り組み
- 温室効果ガス（以下「GHG」）削減 →
スコープ 1 & 2 削減 + スコープ 3 数値目標設定
- プラスチック削減 → 数値目標設定

Environment 環境

重点施策（1）

1 ROIC経営


ROICによる事業ポートフォリオマネジメント導入
⇒ 組織単位でROICツリー作成・分析
投資及び経営資源配分の最適化

2 GHG排出削減を踏まえた商品力強化

「GHGを排出してまで扱うべき商品か」の絞り込み
プロセスやストーリー含め付加価値ある商品の推進

3 事業拡大

新焙煎工場～地球にやさしい新技術＋グループシナジー推進
手段としてのM&A、新規事業立ち上げの仕組み

A decorative graphic on the left side of the slide, featuring overlapping colored squares (yellow, red, blue) and a black crosshair.

重点施策（2）

4

社員の働きがい調査 ⇒ 働きがい認定企業

5

ITインフラ強化 ⇒ 管理業務の効率向上

6

グループ経営深掘り、管理の集約、各社の機能と統制の強化、グループ戦略人事推進

7

分析力、リカレント含め社員教育の充実

8

データリテラシー高め、意思決定の精度向上、修正力の向上

各事業の取り組み

コーヒー・ 飲料

- 家庭用から工業用まで、世の中の「困った」を助けるCSV提案を強化
- 新工場により、食品残渣由来のバイオマス燃料を使ったグリーン焙煎による環境配慮型商品を推進
- グループ各社の事業再編によりシナジー向上

食品

- 専門性に磨きをかけ、業務用や中食等の分野でお客様から頼りにされる企画型営業を推進
- 取扱商品にCSVや環境負荷削減の要素も絡ませ推進
- バリューチェーン再構築のためM&A等も検討

海外事業

- 伝統的な和食材にとどまらず、これまでの常識にとらわれない新しい日本食を世界のお客様に提供
- CSV型、環境配慮型の輸出事業へも果敢に取り組み
- 従前の海外拠点事例を活かし新たな拠点作りも検討

新焙煎工場計画について

- 2022年2月、兵庫県小野市の「ひょうご小野産業団地」の土地20,403平方メートルを当社とKACRのグリーン焙煎共同事業体として落札、取得価額：6億円（当社申出価格）
- グリーン焙煎は、コーヒーの抽出残渣等から作るバイオマス燃料で焙煎し、化石燃料使用及びGHG排出の削減を可能にすると共にコーヒーの循環型ビジネスを企図するもの
- なおKACRは、2021年度より環境省が実施する「CO₂排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業」に取り組み中
- 新工場により、KACRの狭隘化・設備老朽化への対応を図り、かつTACR含めた生産拠点のグループ内分担の最適化と効率化を目指す
- さらに新工場は、GHG排出削減の他、障がい者が安心して勤労できる場所やコミュニティースペースなども設け、環境にもヒトにも優しい工場を目指す
- 2022年9月末、兵庫県から土地の引き渡しを受け、投資総額は22億円を予定

現状のグループの焙煎及び加工施設

関西アライドコーヒーロースターズ(株)

「KACR」 （1973年11月設立）

- 神戸工場：焙煎等、土地3,197平方メートル
- 大阪工場：包装製品、土地4,875平方メートル

東京アライドコーヒーロースターズ(株)

「TACR」 （1972年9月設立）

- 横浜工場：わが国でも最大規模の焙煎施設
- 東京工場：包装製品、土地1,472平方メートル

IR・株主還元についての取組み方針

- **情報発信を強化**します
 - 2021年度より統合報告書の発行開始
 - 統合報告書の継続的な改善に取り組みます
 - ＞ マテリアリティの設定
 - ＞ 環境方針の策定
 - ＞ 非財務情報の定量性向上
 - 株主の皆さまとの対話の機会をつくります
- **配当政策の見直しを**しました

配当政策の見直し

以下の3点を目標に掲げます。

- (1) 実質的な収益力反映と平準化により調整したEPSに対する連結配当性向の目標を25%程度とすること
- (2) 株主目線に立ち、中期経営計画に基づきPBRの漸次引上げを図るよう、時価ベースのDOEと簿価ベースのDOEの両方について十分に目配りすること
- (3) 今後の投資計画を見据え、内部留保の拡充・有効活用による企業競争力の強化、株主価値の向上との適切なバランスを考慮すること

当社の2022年3月期の実績に当てはめると・・・

(実際には、基準となる利益に関し実質的な収益力を勘案し、平準化の調整を行うため、下の計算にはなりません。)

	従前の配当政策	見直し後の配当政策
配当性向の目標	個別での配当性向30%を目標	連結配当性向25%程度を目標
基準となる利益	個別の当期純利益：175百万円	連結の親会社株主に帰属する当期純利益：532百万円
計算上の配当総額	52.5百万円	133百万円

[簿価ベースのDOE]は、 $[\text{配当総額}] \div [\text{親会社株主に帰属する純資産}] \cdots [A]$

[時価ベースのDOE]は、 $[1 \text{株あたり配当}] \div [\text{株価}] \cdots [B]$

と定義され、 $[A] \div [B]$ はPBR (= $[\text{時価総額}] \div [\text{純資産}]$) と等しくなります。

当社のPBRは現在1を大幅に下回っておりますが、当社の狙いは、収益を向上させ、当社株式の魅力度をアップし、株価に注意を払いながら、PBRを漸次引き上げていくことです。

定量目標（連結）

単位：百万円

	FY2021実績	FY2022計画	FY2023計画	FY2024計画
売上高	46,729	52,497	54,158	55,303
営業利益	695	885	1,000	1,250
経常利益	793	861	988	1,243
親会社株主に帰属する 当期純利益	532	519	620	767

- ・財務の健全性、成長投資、株主還元

ROE **7 ~ 8 %**

ROIC **4.5 ~ 5.5 %**

売上高 営業利益率 **2%の安定確保**

営業キャッシュ・フロー **安定的な黒字**

連結配当性向 **25 %**

PBR **0.7 ~ 1.0 倍**

SINCE



1906



石光商事株式会社
S. ISHIMITSU & CO., LTD.

【問い合わせ先】

管理部門長 奥野 / 経営管理チーム

TEL : 078-861-7791

FAX : 078-882-1007

MAIL : ir@ishimitsu.co.jp

URL : <http://www.ishimitsu.co.jp/>

《本資料に関する注意事項》

- ◆ 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ◆ 本資料は現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ◆ ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願い致します。本資料に記載されている目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。
- ◆ いかなる理由・目的であれ、当社に許可なく、本資料を複写複製、転送・配布等を行わないようお願い致します。